

リハビリテーション科

【リハビリテーション科の特色】

当院でのリハビリテーションは全科にわたり依頼を受け、幅広い疾患、障害を扱うのが特徴です。急性期リハビリテーションに力を入れており、術直後および脳血管疾患等の発症直後からリハビリテーションを行なっています。また疾病(disease)だけでなく、いわゆる障害(impairment/disability/handicap)という側面から医療や福祉を含めて総合的にアプローチします。

【リハビリテーション科の目標】

1 一般目標 (GIO: General Instructional Objective)

リハビリテーション医学の概念を理解し基本的な知識、診断、医療技術を習得する。

2 行動目標 (SBOs: Specific Behavior Objectives)

- (1) 日常遭遇する脳血管疾患、外傷性脳損傷、脊髄損傷、神経筋疾患、呼吸器疾患、骨関節疾患、内科・外科疾患の診断・検査・治療を理解し、プライマリーケアが行なえる。
- (2) 障害診断、リハビリテーション処方ができる。
- (3) 患者(障害者を含む)に対し、職業復帰を中心とする産業医学的アプローチができる。
- (4) 患者(障害者を含む)に対し疾病の3次予防を念頭においた適切な生活指導ができる。
- (5) チーム医療において、他の医療従事者と協調した医療行為ができる。

【学習方略】

	行動目標	方法	場所	担当者
①	(1) (2)	講義	カンファレンス室	リハ指導医
②	(1) (3) (5)	カンファレンス	カンファレンス室	医師、セラピスト、看護師、MSW
③	(1) (2) (3) (4) (5)	OJT	外来診察室	外来担当医
④	(3) (4) (5)	訓練見学	リハビリ訓練室	リハセラピスト

①講義内容

以下の項目から研修希望者と相談の上決定。

I リハビリテーション医学概論

II 運動学

III 障害学 機能障害、能力障害、社会的不利

IV 診断・評価学 障害診断、就労前評価、ADL・QOL評価

V 治療学 運動療法、作業療法、言語療法、装具療法、神経心理学的アプローチ

VI 関連法規 労災保険法，身体障害者福祉法，介護保険法など

VII 職業リハビリテーション

②リハビリテーションカンファレンス

整形外科カンファレンス	毎週月曜日	
神経内科カンファレンス	毎週火曜日	16：00～17：00
脳神経外科カンファレンス	第2・4金曜日	16：00～17：00
がんリハカンファレンス	毎週金曜日	
呼吸器リハカンファレンス	第1・3水曜日	13：30～14：30
心臓リハカンファレンス	毎週木曜日	8：30～9：00

③リハビリテーション外来研修 (OJT)

【代表的な疾患】

整形外科：変形性股関節症，変形性膝関節症，四肢骨折，頸髄症，腰部脊柱管狭窄症，脊髄損傷，関節リウマチ，四肢切断，腕神経叢損傷など
神経内科：脳梗塞，パーキンソン病，多発性硬化症，筋ジストロフィーなど
脳神経外科：脳腫瘍，くも膜下出血，脳出血，脳外傷など
呼吸器内科：COPD，気管支喘息，肺癌など
呼吸器外科：肺切除術後など
外科：食道癌術後，肝切除術後，乳癌術後など
心臓血管外科：弁置換術後，冠動脈バイパス術後など
循環器内科：心筋梗塞，心不全など

【診療科別新患件数】

2018年（1月～12月）

整形外科 1,104人，神経内科 423人，循環器内科 478人，外科 218人，
乳腺外科 173人，脳神経外科 176人，消化器内科 208人，呼吸器内科 144人，
心臓血管外科 120人など

【評価】

別紙に定める評価を行い、当科研修終了の判定を行う。

【研修責任者および指導医】

研修責任者 部長 山本 真一

指導医 部長 山本 真一（平成2年卒業）

日本専門医機構認定整形外科専門医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本手外科学会認定手外科専門医

日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医
日本職業災害医学会認定労災補償指導医

副部長 吉川二葉 (平成16年卒業)

日本整形外科学会整形外科専門医
日本リハビリテーション医学会リハビリテーション科専門医